

10 供給処理施設

供給処理施設は4施設となっており、総延床面積は3,848㎡です。

清掃センターの車庫等、一部の施設のみ旧耐震基準に基づきますが、その他の施設は全て新耐震基準に基づく施設となっています。

(1) 施設一覧

施設名	延床面積 (㎡)	竣工年度	構造
清掃センター	1,235	1976~2005	RC造・CB造・W造
コミュニティ・プラント	164	1998	RC造
納所地区浄化センター	649	2004	RC造
多久みず環境保全センター	1,800	2006~2014	RC造

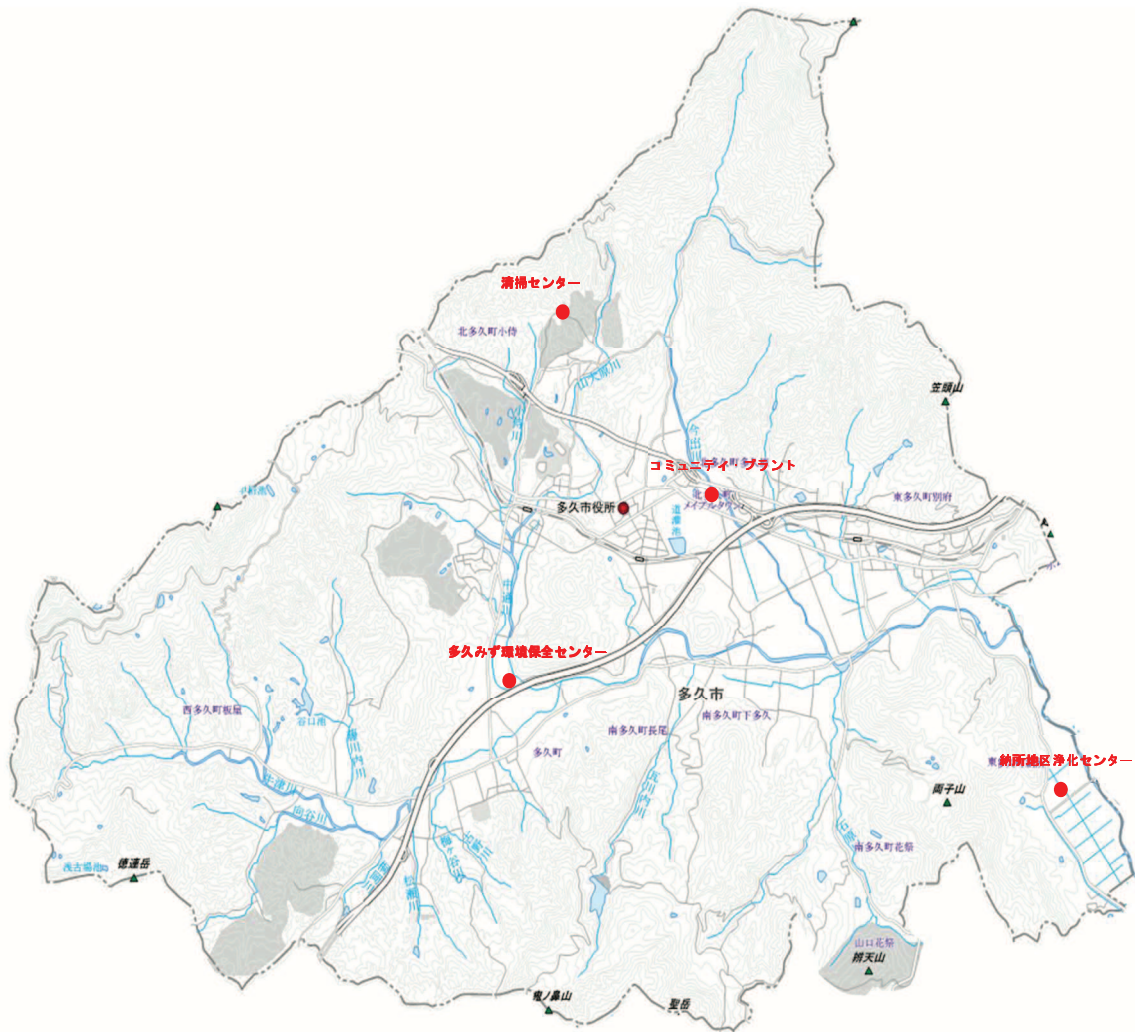


コミュニティ・プラント



多久みず環境保全センター

(2) 施設の配置状況



(3) 今後の基本的な方針

清掃センターは車庫等、一部の施設が旧耐震基準に基づきますが、ピット棟、送風機室は2001年（平成13年）、ごみ処理棟、資源物貯留棟は2005年（平成17年）といずれも新耐震基準に基づく施設となっています。

平成32年には、現センター近隣に、小城市と共同で建設する「広域クリーンセンター」の運用を開始予定としています。このため、新センター運用後、現施設の除却を行い、跡地の効率利用を検討します。

また、その他の施設についても、築後20年を超えるような施設はありませんが、今後は老朽化に伴う不具合等が生じることが予想されます。定期的な点検・調査、計画的な清掃、修繕、改修を実施し、施設の長寿命化とともに給水・処理の安定化及び事故防止に努めます。